

## 令和5年度 広報委員会 活動報告

<b>■委員名</b>	委員 長：西口久代 副委員長：石田貴美子 委 員：井手口翔子・田中雄大・細見友希・前原翔太郎・三崎修子																												
<b>■開催回数</b>	7回																												
<b>■活動目標</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 広報委員会と協会事務局に設置する「広報会議」との連携協働により、効果的な広報活動を進めていく。</li> <li>2. 会員・看護職向け、県民向け（中高校生含む）に適時適切な情報を提供するとともに、会員等からの意見を聴取し、協会活動に活かしていく。</li> <li>3. 看護ひょうごの企画。広報委員会発信するページをつくり、会員目線で会員のニーズにあった情報発信を行う。</li> <li>4. 新入会員研修を開催する。</li> </ol>																												
<b>■活動内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 広報会議と連携協働して、会員向けの「協会ガイド」と「看護ひょうご」の発行あらゆる対象に対して、看護協会活動への理解が深まるよう適時適切な情報を提供し、会員の確保拡大、会員サービスの一層の向上、組織力の強化を図った。 <ol style="list-style-type: none"> <li>1) SNSの活用推進、ホームページ充実を提案。広報会議と協力して取り組む。</li> <li>2) 「看護ひょうご」に広報委員会発信ページを掲載 <ul style="list-style-type: none"> <li>116号（夏号）「看護の日・看護週間～ラッピングバス～」</li> <li>117号（秋号）「産後ケア事業～安心して産み育てるを支える～」</li> <li>118号（新春号）「地域での暮らしを支える看護」</li> <li>119号（春号）「看護師1年目の挑戦と成長」</li> </ul> </li> <li>3) 「協会ガイド」の改訂</li> </ol> </li> <li>2. 新規入職者に看護職能団体としての看護協会の目的、理念、活動の理解を深めるとともに、キャリア支援、離職防止支援となるよう、新入会員研修を開催した。 令和5年5月22日～5月30日（6回） 受講者1,045名（会場361名 オンライン684名） <table border="1" style="margin: 10px auto; width: 80%;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>5/22</th> <th>5/23</th> <th>5/25</th> <th>5/26</th> <th>5/29</th> <th>5/30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会場</td> <td>62</td> <td>63</td> <td>63</td> <td>63</td> <td>51</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td>オンライン</td> <td>140</td> <td>152</td> <td>106</td> <td>138</td> <td>100</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>202</td> <td>215</td> <td>169</td> <td>201</td> <td>151</td> <td>107</td> </tr> </tbody> </table> </li> <li>3. 看護協会の活動を適切に会員に知らせるとともに、会員ニーズにそった内容にするため会員からの意見を聴取して広報活動に活かし、会員が参加できる広報誌となるように工夫する。 <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 会員の意見を聴取するアンケート調査の実施</li> <li>2) 会議や研修会等様々な機会に、協会（活動）に対する意見の聴取</li> </ol> </li> </ol>	区分	5/22	5/23	5/25	5/26	5/29	5/30	会場	62	63	63	63	51	59	オンライン	140	152	106	138	100	48	計	202	215	169	201	151	107
区分	5/22	5/23	5/25	5/26	5/29	5/30																							
会場	62	63	63	63	51	59																							
オンライン	140	152	106	138	100	48																							
計	202	215	169	201	151	107																							

<p>■活動の評価</p>	<p>「看護ひょうご」では、会員投稿の紙面を増やし、広報委員会特別企画として、会員参加の座談会をシリーズ化して掲載。ニーズに合うテーマと出演者の人選など関心を持って読んでもらえるように工夫した。また、広報委員会が現地に出向いて取材を行うなど、会員にとってより親近感が持てる広報紙となるように努めた。</p> <p>新入会員研修は2年ぶりの開催となり、多数の参加を得た。オンラインでの参加により、遠方からも多数参加いただいた。協会に関わることが初めての受講者がほとんどで、今後の看護協会活動への参加につながるよう、今回の研修に参加することが「とてもよかった」と受け止められるよう内容に工夫した。</p> <p>SNSの活用については、導入に向けての検討を行ない、広報会議と共に実行にむけて取り組んだ。</p>
<p>■今後の課題</p>	<p>広報アンケート調査を実施し、会員の意見を踏まえて効果的な広報活動について協会に提案する。昨年度は回答数が少なかったこともあり、今年度はできるだけ多くの回答が得られるようにしたい。</p> <p>ホームページへのアクセス件数は例年大きな増減なく経過。看護協会への関心を高め、利用者を増やしていくためにも、ホームページを見に行く手間なく、お知らせを届けられるようにSNSの活用を検討していく。</p>